# I 水道事業 令和4年度実績

- 1 事業概要
- (1)事業概要
- (2)配水量分析
- (3)給水状況



川口市上下水道局キャラクター「みず太郎」

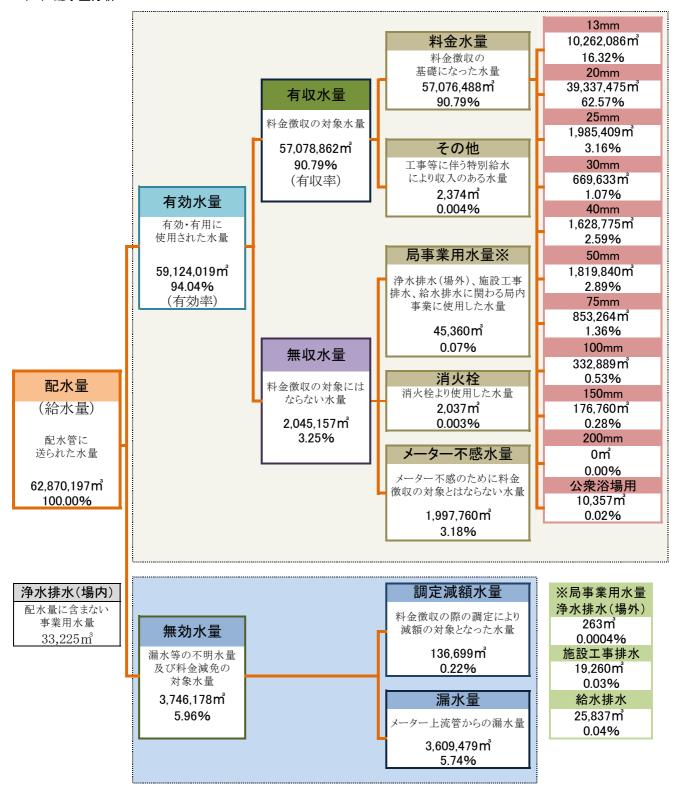
## 1 事業概要

### (1)事業概要

項目		3年度(B)	4年度(A)	比較増減 (A-B)
行政人口	人	605,067	604,894	△ 173
川口市の総人口	人	005,007	004,894	△ 173
行政世帯	世帯	296,539	299,580	3,041
川口市の総世帯数	田田	230,003	233,300	5,041
給水人口	人	605,063	604,891	△ 172
水道により給水を受けている人口			001,001	
給水世帯	世帯	296,538	299,579	3,041
水道により給水を受けている世帯数		,	·	,
年間配水量(総配水量)	$\mathrm{m}^3$	64,376,825	62,870,197	△ 1,506,628
1年間に配水管に送られた総水量	111	,,		,,
有収水量	$m^3$	58,495,024	57,078,862	$\triangle 1,416,162$
料金徴収の対象水量	111	,		
有効水量	$\mathrm{m}^3$	60,592,716	59,124,019	△ 1,468,697
有効・有用に使用された水量	111	,,		
1日最大配水量	$\mathrm{m}^3$	188,893	182,827	△ 6,066
年間の1日配水量が最も多い日	111	R3.12.31	R4.4.10	
1日平均配水量	$\mathrm{m}^3$	176,375	172,247	△ 4,128
年間配水量を年間日数で除した水量		,	·	,
1日最小配水量	$\mathrm{m}^3$	161,147	153,622	△ 7,525
年間の1日配水量が最も少ない日		R3.8.13	R4.8.13	
1人1日最大配水量	Q	312.2	302.2	△ 10.0
最大配水量を給水人口で除した水量				
1人1日平均配水量	Q	291.5	284.8	△ 6.7
平均配水量を給水人口で除した水量				
1人1日最小配水量	Q	266.3	254.0	△ 12.3
最小配水量を給水人口で除した水量				
1人1日平均使用量 有収水量を年間日数で除したものを給水人口で	Q	264.9	258.5	$\triangle$ 6.4
除した水量	×.	201.3	200.0	△ 0.1
有収率	0/			
有収水量を年間配水量で除したもの	%	90.86	90.79	$\triangle 0.07$
有効率	0/	0.4.10	0.00	A 0 00
有効水量を年間配水量で除したもの	%	94.12	94.04	$\triangle 0.08$
<b>供給単価</b> (税抜)				
有収水量1㎡当たりについて、どれだけの収益を 得ているかを表すもの	円	204.81	205.38	0.57
<b>給水原価</b> (税抜)	円	174.02	104.00	9.87
有収水量1㎡当たりについて、どれだけの費用が かかっているかを表すもの	H	174.93	184.80	9.87
料金回収率	0/			
給水に係る費用を、どの程度給水収益で賄えて いるかを表すもの	%	117.09	111.14	△ 5.95

項目		3年度(B)	4年度(A)	比較増減 (A-B)
1日配水能力	3	204 200	004.000	0
1日に浄配水場で配水可能な水量	$m^3$	204,800	204,800	0
負荷率 1日最大配水量に対する1日平均配水量の割 合。施設効率を判断する指標	%	93.37	94.21	0.84
施設利用率				
1日配水能力に対する1日平均配水量の割合。 経済性を総括的に判断する指標	%	86.12	84.11	△ 2.01
最大稼働率				
1日最大配水量を1日配水能力で除した、浄配 水施設における1日の最大稼働割合	%	92.23	89.27	$\triangle$ 2.96
給水収益 (税込) 水道事業会計における営業収益の一つ。水道料 金として収入となる収益	円	13,177,620,758	12,894,458,812	△ 283,161,946
資本単価(税抜) 将来20年間の減価償却費と支払利息の合計を 当該施設を利用して得られる20年間の総有収水 量で除して得た水1㎡あたりの費用	円	142.1	137.8	△ 4.3
管路延長/耐震管率	m	1,482,161.6	1,488,084.6	5,923.0
水道管の総延長と耐震管の割合	%	25.20	26.33	1.13
基幹管路延長/耐震管率	m	138,222.6	139,626.6	1,404.0
導水管・送水管・配水本管の総延長と耐震管の 割合	%	83.97	84.94	0.97
配水池の耐震化率 全配水池に対する耐震化された配水池の割合 (配水池等有効容量)	%	74.6	74.6	0.0
消火栓	++-	5.005	7.101	,
消火栓総設置数	基	7,097	7,101	4
県水受水量	2	50 555 500	50.440.405	A 444 054
埼玉県企業局からの受水量	$m^3$	56,557,536	56,146,485	△ 411,051
1日平均受水量 受水量を年間日数で除したもの	$m^3$	154,952	153,826	△ 1,126
1日最大受水量	2	159,789	157,861	
年間の1日受水量のうち、受水量が最も多い日	$m^3$	R3.12.2	R4.12.10	△ 1,928
県水受水率	0/			1.10
受水量を年間配水量で除したもの	%	87.85	89.31	1.46
取水井揚水量	3	7.010.000	0.700.710	A 1 005 577
保有する井戸からの取水量	$m^3$	7,819,289	6,723,712	$\triangle$ 1,095,577
1日平均取水量 取水井揚水量を年間日数で除したもの	$\mathrm{m}^3$	21,423	18,421	△ 3,002
1日最大取水量		04.70	22.22-	
年間の1日取水井揚水量のうち、取水量が最も 多い日	$m^3$	31,784 R3.10.20	30,605 R4.10.19	△ 1,179
1日最大受水量+1日最大取水量 1日最大受水量と1日最大取水量を足したもの	$\mathrm{m}^3$	191,573	188,466	△ 3,107

#### (2)配水量分析



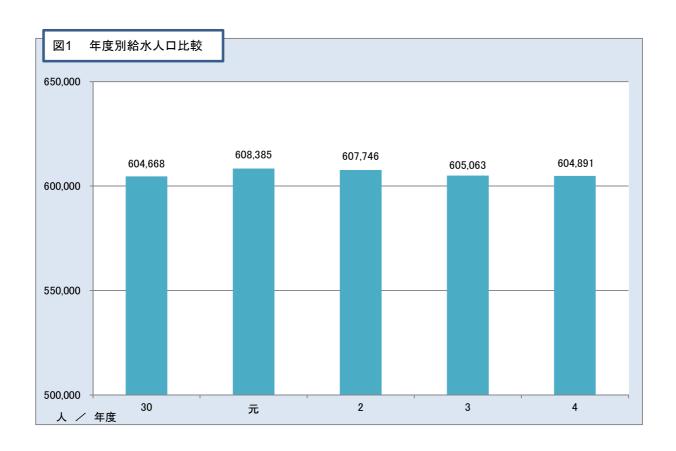
配水量の内訳	=	県水受水量 +	取水井揚水量
		(埼玉県企業局からの受水量)	(市が保有する井戸からの取水量)
62,870,197 m³ 100.00%		56,146,485㎡ 89.31%	6,723,712 m³ 10.69%

配水量、県水受水量及び取水井揚水量の水量計の計器誤差量(計量値と真の値との差)として19.501㎡を計測。

### I 令和4年度実績 1 事業概要

#### (3)給水状況

	30年度	元年度	2年度	3年度(B)	4年度(A)	比較増減 (A-B)	増減率 (%)
給水人口(人)	604,668	608,385	607,746	605,063	604,891	△ 172	△ 0.03
給水世帯(世帯)	286,884	291,998	295,488	296,538	299,579	3,041	1.03
配水量(㎡)	64,709,974	64,078,005	65,583,414	64,376,825	62,870,197	△ 1,506,628	$\triangle 2.34$
有収水量(m³)	58,019,984	57,754,966	59,408,414	58,495,024	57,078,862	△ 1,416,162	△ 2.42
有収率(%)	89.66	90.13	90.58	90.86	90.79	△ 0.07	-



#### 図2 年度別給水世帯比較



#### 図3 年度別配水量・有収水量・有収率比較

